

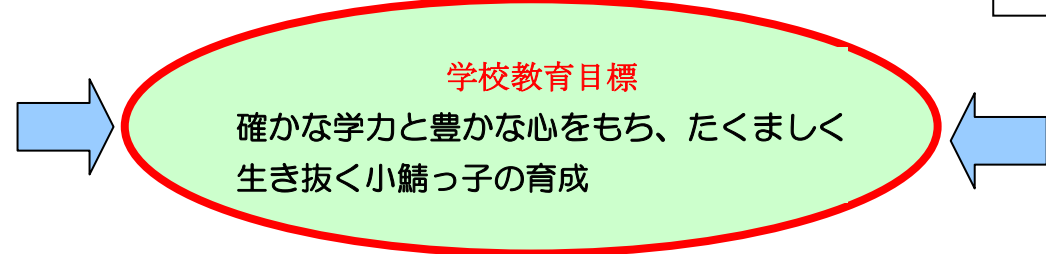
平成27年度 山口市立小鯖小学校 グランドデザイン

校章の意味・・2本のカーブは小学校の周りを流れている「間田川」と「小鯖川」を表している。内側のVラインは小学校の子どもたち、外側の先がとがった分銅型のラインは地域を表している。校章は「小鯖」の字と、大内義をモチーフしたもの。小学校の子どもたちを、地域の方々が囲んで守っている2本線の図柄が印象的である。



日本国憲法 教育基本法
学校教育法 学習指導要領
山口県教育の基本目標 ～未来を拓く
たくましい「やまぐちっ子」の育成～
山口市の教育目標 「やまぐちで育てる 夢をもち
未来を切り拓き 世界にはばたく子ども」

学校経営方針
 ①実効性のある学校運営協議会の運営により、学校・家庭・地域と一体となった教育活動の推進に努める。
 ②教職員のチカラで「めざす児童」の育成に努める。
 ③全教職員が課題と目標を共有し「めざす学校」作りを実践すると共に、PDCAサイクルに則り、学校評価を利用して学校改善に取り組む。



山口市における3つの水準
 ◎授業のねらいの明確化と授業評価の徹底
 「毎時間の授業のねらいが板書され、授業の終わりには児童生徒による授業評価が実施されている。」 ※ねらいの質的向上
 ◎児童生徒の人権に配慮した指導の徹底
 「日々の授業において、授業者は児童生徒の名前を呼ぶ場合に君さんをつけ呼び捨てをしない。」 ※教師の人権感覚
 ◎小中連携の推進
 「中学校区で小中の共通実践事項を作成し、小中通した実践を行う。」

本校のめざす姿

子ども・地域の実態
保護者・地域の願い

めざす学校像
信頼*子ども・保護者・地域住民に信頼される学校
 ※教育は信頼の上に成り立つ。保護者の信頼は、子どもの成長が大きなキーポイントであり、担任は子どもの教育の最前線。また、本校は組織で教育にあたるシステムを作り、全教職員が教育の最前線と意識して取り組んでいきたい。
愛情*この学校で学べてよかったと子どもたちが思う学校
 ※子どもたちが一生懸命取り組んだり自らの成長を見つける自己肯定感を感じたり、先生や友達とともに過ごす楽しさを味わったりして、愛校心も生まれる。今年度も地域人材活用等も含めて教育実践をしていきたい。
絆*学校・家庭・地域が一体となって教育をする開かれた学校
 ※学校の教育方針を明確にし、校章のいわれにも後押しされるような地域と連携して教育ができる学校にしたい。コミュニティ・スクールの運営もその一役を担うようにしたい。

めざす子ども像
お*思いやりのある子
さ*さわやか元気な子
ば*ばりばり学ぶ子
 チャレンジ目標
 ① あいさつ日本一の学校を 目指そう。
 ② “あたりまえ10箇条”があたりまえにできるようになろう。

めざす教師像
 よりよい教育をめざす教職員のチカラ
チャレンジ *自分の力を開花させる教職員
チーム *情熱の汗・知恵の汗・労力の汗を共に流す教職員
 *かかわりあい、認め合い、高め合う教職員
 ※今まで体験したことのない校務分掌主任も教育実践も積極的に受け入れチャレンジしてほしい。さらに、従来の校務分掌や自らの教育実践も見直し、改善していく等、自分の力をどんどん開花させる取組をしてほしい。また、年齢層も特技も違う教職員集団を生かして、よさを学び合うOJT研修ができる教職員集団でありたい。「組織で教育や生徒指導をする」風土を更に充実させていきたい。

重点取組事項

**家庭や地域と連携を図ると共に
地域の伝統文化を活かす教育**

- 地域の伝統・文化や地域人材を生かした学習活動の展開
- 積極的な情報公開
- 合同行事や教育活動等を通じた各種団体との連携
- 学校評価を活用した保護者・地域との連携

**かかわりあい、認めあい、高めあう
人間関係作り**

- 個々の自己実現を支援する生徒指導の充実
- 自主的・実践的な態度を育む特別活動の充実
- 他者と協力しながら主体的に取り組む体験活動の充実
- 児童一人ひとりを大切にする特別支援教育の推進
- 豊かな人権感覚を育む人権教育の展開

※いじめのない学校づくり

心身共に健康な児童の育成

- かかわりあいのある運動・運動遊びの推進
- 自己管理能力を育む健康教育・食育教育の推進
- 道徳的心情や実践力を培う道徳指導の充実
- あいさつ運動の推進

**児童の学ぶ意欲の向上と
確かな学力の定着**

- ◎学ぶ力を育てる授業の工夫（学ぶ楽しさを実感・一人ひとりの実態に即した指導方法・よさや可能性を生かす指導と評価の工夫・コミュニケーション能力の育成・児童が互いにかかわりながら、学びを深める授業づくり・板書記録、授業評価等を生かした授業改善）
- キャリア教育の充実
- 本が好きな読書指導の展開
- 校種間連携（幼保・小連携、小・中連携）を通して校種間の円滑な接続を図るとともに、義務教育9年間を見通した計画的・継続的な指導をします。

特色ある教育活動等

**伝統・文化の継承、地域人材
を生かした学習活動**

- 歴史民俗資料室
- 伝統の『竹馬大会』
- 豊寿会の指導による講習会
- 竹馬づくり（子ども会）
- 地域伝統文化『鷲流狂言』
- 米作り体験
- ゲストティーチャー招聘

**かかわり合い認め合い高め合う
人間関係作り**

- 異年齢集団での活動
- 学級内で認め合う場
- きめ細かな相談体制
- 教職員がチームとして

安心・安全な学校づくり

- 防災教育の推進（高学年）
- 防災研修会（小鯖地域）
- 緊急メール配信システム
- 小鯖っ子見守り隊
- 緊急通報ボタン

あいさつ運動推進看板

コミュニティ・スクール（学校運営協議会）
 学校教育目標達成に向け、学校・地域・家庭が一体となった教育活動の推進に努める。
 ①地域の伝統・文化を生かした教育の場「歴史民俗資料室」を充実するために歴史民俗資料室実行委員会の構成組織となり、ふるさと小鯖に愛と誇りを持つ子どもの育成を図る。
 ②学校の教育活動を地域の視点で見たり伝統の「竹馬大会」が象徴するように地域の中の学校となるような連携活動をしたりするなど教育応援団となる
 ③地域の伝統文化として伝わっている「鷲流狂言」の鑑賞や体験等を学校教育に取り入れる。
 ④図書ボランティアを拡大し、図書館祭りや親子読書等の取組を行うことで、読書の習慣化を図る。
 ⑤毎日の登下校で、地域の方の有志による「小鯖っ子見守り隊」と連携し、自ら進んであいさつできる子の育成に努める。
 ⑥学校教育目標「確かな学力の定着と豊かな心の育成」のために、学校教育活動への示唆や評価を積極的に実施し、目標達成への支援を行う。

大内中学校区児童・生徒あたりまえ10箇条
 大切な自分のために
 ① 身だしなみを整えます。
 ② 授業にまじめに取り組みます。
 ③ まかされた仕事は最後まできちんと取り組みます。
 ④ 時間を守って行動します。
 大切な仲間のために
 ⑤ 気持ちのよいあいさつをします。
 ⑥ 人の話をしっかり聞きます。
 ⑦ 社会のルール・学校のルールを守ります。
 ⑧ いじめは絶対許しません。
 大切な学校・地域のために
 ⑨ そうじをきちんとします。
 ⑩ ボランティア活動、行事に協力します。
 *大内・小鯖地域協育ネット